

Press Release

報道関係者各位



2025 年 5 月 19 日
Hmcomm株式会社
(東証グロース 265A)

株式会社ニーズウェルと AI ソリューション分野で業務提携 ～AI 技術の中核としたシステム開発および販売協力に関する業務提携～

“音”から価値の提供を目指す、Hmcomm株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：三本 幸司、以下「Hmcomm」)は、株式会社ニーズウェル(本社：東京都千代田区、代表取締役会長兼社長 船津 浩三、以下「ニーズウェル」)と、両社の AI 技術を集結し AI 事業における優位性を確保するため、業務提携契約を締結しましたのでお知らせいたします。



写真左：Hmcomm 代表取締役社長 CEO 三本 幸司 右：ニーズウェル 代表取締役会長兼社長 船津 浩三 氏

1. 業務提携の背景

ニーズウェルは独立系のシステムインテグレータとして、金融業界を中心に通信や公共分野などの幅広い業界へのソフトウェア開発や、DX 推進を支援する IT ソリューションの提供を行っております。また、AI の技術開発に関しても近年では産学共同で生成 AI を用いた研究開発を行い、その成果を自社ソリューションに展開するなどの取組みを行っております。これらの活動を通して IT 文化の変革に取り組んでおります。

一方、Hm c o m mでは、「音声認識」と「異音検知」を柱に「音×AI」のスペシャリストとして、先進的なサービスを提供しております。AI ソリューション事業においては、共創プロジェクトを通して、個別企業の課題解決に AI を活用して取り組んでおります。また、AI プロダクト事業として、共創プロジェクトを通して得られた知見を集めて AI プロダクトとして幅広く提供を実施しております。AI プロダクトとして現在コールセンター業界を中心に AI 音声認識プロダクト「Voice Contact」や、異音検知プロダクト「FAST-D」などを提供しており、直近では山形県企業局が管理する送水ポンプの異常検知の取組みなど行っております。

2. 業務提携のねらい

ニーズウェルが持つ「データ分析」や「データクレンジング」の技術とHm c o m mが持つ「音×AI」技術により両社の AI 関連技術を集結し、共同ソリューションの創出とストックビジネスの拡大に取り組めます。

具体的には、以下の効果を見込んでおります。

- 両社がもつ AI 技術を活用した、共同ソリューション開発・共同営業
- ニーズウェルの顧客ネットワークを活用した当社 AI プロダクト製品の販売チャネル拡大および AI ソリューション事業における共創プロジェクトの安定確保

3. 業績への影響

本業務提携は、中長期的に両社の業績及び企業価値の向上に資するものと考えております。当期業績に与える影響は軽微ですが、将来の資本業務提携を視野に戦略的パートナーシップの構築を目指してまいります。

【株式会社ニーズウェル（東証プライム 3992）について】

代表取締役会長兼社長 船津 浩三

URL <https://www.needswell.com/>

設立日 1986 年 10 月

所在地 東京都千代田区紀尾井町 4-1 ニューオータニ ガーデンコート 13 階

事業内容 ソフトウェアの開発・運用・保守、ソリューション製品の開発・販売・運用・保守

【H m c o m m株式会社（東証グロース 265A）について】

代表取締役社長 CEO 三本 幸司

URL <https://hmcom.co.jp>

設立日 2012 年 7 月

所在地 東京都港区芝大門 2 - 1 1 - 1 富士ビル 2 階

事業内容 人工知能（AI）音声処理技術を基盤とした要素技術の研究/開発およびソリューション/サービスの提供を行っております。コールセンター向け AI 音声認識プロダクト「Voice Contact」「Terry」と異音検知プロダクト「FAST-D」を基盤とし、「音から価値を創出し、革新的サービスを提供することにより社会に貢献する」を理念としています。

<本リリースに関するお問合せ>

報道関係者様：H m c o m m株式会社 IR 担当 hm_ir@hmcom.co.jp

企業様：H m c o m m株式会社 営業マーケティング部 sales_team@hmcom.co.jp

TEL：03-6550-9830 FAX：03-6550-9831